

1月下旬に各種保険料（税）の納付済額通知書などを送付します

昨年中に納めた国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料の金額を証明する書類となります。確定申告などで使用しますので、大切に保管してください。

■各種保険

- 国民健康保険
- 後期高齢者医療保険
- 介護保険



■事前申請

各担当窓口で事前申請による交付を受けることができます。交付の際には、申請者の身分証明書（運転免許証など）が必要です。

また、納付義務者と別世帯の人が申請する場合は、身分証明書とあわせて、納付義務者からの委任状が必要です。

■注意事項

- 障害年金や遺族年金以外の年金から天引きで全額を納めた人は、年金機構や共済組合などから送付される「公的年金等の源泉徴収票」で納付額が通知されます。
- 介護保険料の場合、年の途中で年金から天引きが開始した人は、佐賀中部広域連合から納付確認書が送付されます。

保険料の支払いは口座振替がおすすめ！

手続きは各担当窓口までお願いします。
〈持参するもの〉通帳、届印（口座）

問い合わせ

【国保・後期】市民生活課 保険年金係 ☎75-2159

【介護】地域包括支援課 ☎75-6033

佐賀中部広域連合 業務課 ☎40-1135



【国保】



【後期】



【介護】

糖尿病を知って予防する～わたしのHbA1cはどの状態？～

特定健診には、糖尿病の指標となるHbA1c（ヘモグロビンエーワンシー）という検査項目があります。下表は令和2年度における多久市民（糖尿病治療なし）のHbA1c検査結果を表したものです。

受診者		HbA1c (%)	糖尿病治療なし 1,263人	
保健指導	正常	～5.5	425人	33.7%
	正常高値	5.6～5.9	516人	40.9%
	糖尿病の可能性を否定できない	6.0～6.4	248人	19.6%
受診勧奨	合併症予防のための目標	6.5～6.9	50人	4.0%
	最低限達成が望ましい目標	7.0～7.9	19人	1.5%
	合併症の危険が大きくなる	8.0～	5人	0.4%

多久市民は高血糖の人が多い！

治療していない人のうち、HbA1cが正常値（5.5%以下）の人は約3割で、高血糖の人は約7割に達しています！



糖尿病は自覚症状が乏しく、気づきにくい病気です。きちんと特定健診を受け、血糖値の状況を知ることが、将来の糖尿病リスクを回避する鍵となります。

HbA1cが高い人は、保健指導を受けたり病院を受診したりして、早めに生活の改善を図りましょう！

問い合わせ

健康増進課 ☎75-3355